

小学校  
中学校・  
高等学校

東書マルチビデオソフト

# 地震 防災



- 豊富なコンテンツの中から、オススメ(ねらい)再生で学習の流れをサポート!
- シミュレーション映像やVR対応コンテンツで映像教材の新しい学びを!



平成29年度 教育映像祭

どのようにこのマルチメディアを生かした資料づくりを見童の実態に合わせて、教師が作成するか、可能性が広がるものである。見童自身が調べ学習に使用するコンテンツとしても考えられる。

(月刊『視聴覚教育』9月号 審査概評より抜粋)



東京書籍



# 総合的な深い学びのために

豊富なコンテンツを、必要知識をおさえた本編・様々視点で語られる資料・シチュエーションで分岐するシーン学習と、体系的に収録し、探求型の映像教材を実現しました。

体験型VRやシミュレーションコンテンツで、学んだことを活かし、考え、多角的な学びの構築をサポートします。



- 大きな地震が起こった時や緊急地震速報が流れた時、さまざま危険に対し、どのように判断し行動すればよいのか、分岐型映像を用いたケーススタディを交えてわかりやすく解説します。
- 地震防災研究の最前線の研究や取り組み、またそれに関わる色々な人のインタビューなど、豊富な資料映像を設けることで、探求型のICT教材を実現しました。
- その他ハンドアウト資料はもちろん、シミュレーション学習映像・VR体験映像資料を収録しています。
- 「けがの簡単な手当」である止血法、「心肺蘇生法」の一つであるAEDの使い方なども収録!

## 収録内容

### 本編映像

- オープニング
- 地震のメカニズム(プレート型)
  - ・東北地方太平洋沖地震
- 地震のメカニズム(活断層型)
  - ・熊本地震
- 一次災害の対処
  - ・学校
  - ・家庭
- 二次災害の対処
- 住んでいる地域を調べよう
- 備える
- 地震予知
- 緊急地震速報
- 伝える
- 共助
- エンディング
- 地震防災入門
- 本編の保護者向け

### 資料映像

- 地震の研究
  - ・地震予知
  - ・耐震
- 有識者が語る地震
  - ・東北地方太平洋沖地震
  - ・熊本地震
  - ・地震が起きた時に大切なこと
- 被災者が語る地震
  - ・東北地方太平洋沖地震
  - ・熊本地震
  - ・兵庫県南部地震
  - ・熊本地震被災者の地震への備え
- 地震の言い伝え
  - ・大地震を伝える石碑
  - ・大地震を今に伝える(野島断層)
  - ・地震を語る昔の話
- 伝える
  - ・つながりてんでんこ
- 応急処置
  - ・包帯法
  - ・止血法
  - ・AEDの使い方
  - ・消火器の使い方
- 地震に備えて
  - ・電車(新幹線)
  - ・電車(地下鉄)
  - ・バス
  - ・電気
  - ・ガス
  - ・消防署
  - ・水道
  - ・町
- 調べる
  - ・地域を調べよう
- 共助
  - ・ボランティア活動

### シーン学習映像

- 家
  - ・リビング
  - ・浴室
  - ・二次災害
  - ・外に出る時
- 学校
  - ・教室
  - ・廊下
  - ・机のない教室
  - ・運動場
- 住宅地
- エレベーター

監修者 (順不同・敬称略)

戸田芳雄  
東京女子体育大学 教授(特任) / 元文部科学省スポーツ・青少年局 体育官  
矢崎良明  
学校安全教育研究所 教授・事務局長  
永山満義  
元世田谷区立塚戸小学校 校長 / 全国学校安全教育研究会 顧問  
佐藤健  
東北大学災害科学国際研究所防災教育国際協働センター センター長

価格  
学校内フリーライセンス **220,000円**  
(本体200,000円)

動作環境 Windows 8.1/10 + Internet Explorer 11 以上(最新バージョン推奨)  
ハードディスク:標準版23GB/軽量版6GB以上の空き容量  
VR:Windows 8.1 以上

※記載されている内容及び製品の仕様は予告なく変更する場合がございます。校内のパソコン・タブレット等でご利用いただけます。



東京書籍

教育事業本部(営業部)

東京 〒114-8524 東京都北区堀船2-17-1

大阪 〒532-0004 大阪市淀川区西宮原1-4-10

Tel:03-5390-7577 Fax:03-5390-7582

Tel:06-6397-1351 Fax:06-6397-1357

ホームページ <https://www.tokyo-shoseki.co.jp> 東書Eネット <https://ten.tokyo-shoseki.co.jp>

商品についてのお問い合わせは、  
教育事業本部(営業部)までお願いいたします。

デジタル商品サポートダイヤル  
受付時間:平日9:30~17:30

0120-29-3363

E-mail: [soft@tokyo-shoseki.co.jp](mailto:soft@tokyo-shoseki.co.jp)